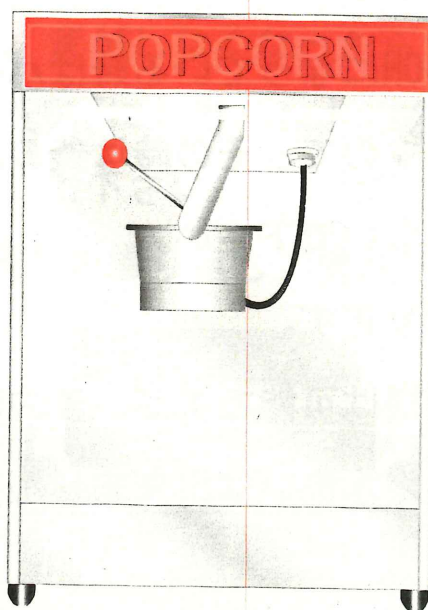


ポップコーン マシン

POP-10 oz 型

取扱説明書



ポップコーン調理器をお買い上げ頂き誠に有難う御座います。

ご使用になる前に必ず説明書をお読み下さい。

取扱上の注意

- ポップコーン以外の調理には使用しないで下さい。

電気のタコ足配線の使用は避けて下さい。

- 調理中は釜の周囲が高温になりますので扉を閉めて、絶対に手を入れないで下さい。

- 釜のヒーターがONになっている時はパイロットランプが点灯しておりますので、その時は釜のハンドルフタのツマミ以外は手をふれないで下さい。

火傷の原因となります。

釜の取り出し清掃は可能ですが、釜内部には電機部品が内蔵されているため、水洗いは出来ません。

※注意

使い終わったら、必ずヒータースイッチを切して下さい！！
空焚きしますと故障する恐れがあります。

ご使用方法

1. 使用電源は100V 15A以上のコンセントを使用します。
2. 保温はスイッチをONにして下さい。（保温ランプが点灯します）
3. ヒータースイッチをONにして下さい。同時にパイロットランプが点灯します。
4. モータースイッチをONにして下さい。釜が熱くなるまでに約5分位かかります。釜が熱くなったら釜のフタを開けてコーン1杯（200～300g）オイル30～50g 大さじ1杯半位調味料スプーン（小）1杯 約 10gを投入し釜のフタを閉めて下さい。

やがてコーンの弾ける音がして出来上がったポップコーンが釜から溢れ出ます。音がしなくなったら出来上がりです。モータースイッチをOFFにしてハンドルを回して釜内部のポップコーンを出して下さい。

5. 2回目以降は上記順序を繰り返しご使用下さい。

電源スイッチ盤



★出来上がったポップコーンをその都度出して下さい。釜の中に入れたままにしますと焦げ付いてしまいますので、注意して下さい。

6. ポップコーンの弾けの悪いものや小さいカスは下のプレートからこぼれ落ち、下の引き出しに溜まりますので、捨てて下さい。

★調理が終わりましたら、必ずヒータースイッチをOFFにして
釜の長時間空だきしないよう注意して下さい。

※ポップコーンの味を濃くする場合はポップコーン専用油を多く
して下さい。また、塩味は調味料の増減によって調整して下さい。

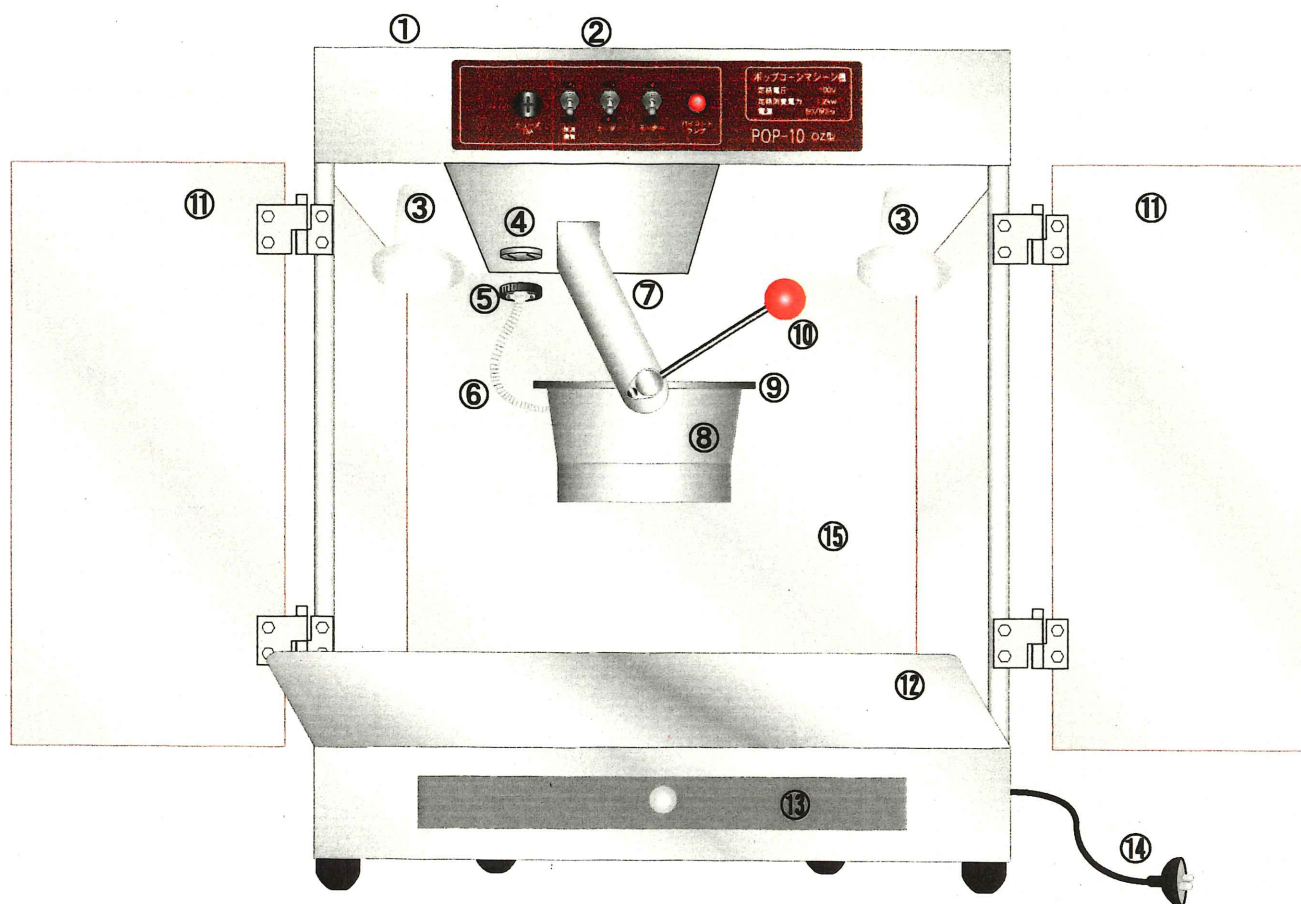
使用後のお手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてから、行って下さい。
- 使用後は冷えたのを確認してから、クッキングペーパー等で油分及び残りカスを拭き取って下さい。
仕上げはタオル等でもう一度拭き取って下さい。
- 釜の取り出し方
 - 釜から出ているジャバラの先の差込ソケットをひねって抜いて下さい。
 - 釜を少し傾けて持ち上げれば簡単に外れますので、ガラスに当てない様に注意して取り外して下さい。
- ガラスケースの破損の場合
 - ぶついたりしてガラスケースが破損した場合は、最寄りのガラス店でお買い求め下さい。（並板透明ガラス）

ガラスサイズ：正面用452×550×3mm/側面用352×550×3mm

★故障の場合は、販売店にお問い合わせ下さい。

POP-10 0Z 型・各部名称



- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| ① 天板 | ⑧ 釜 | ⑮ アクリル |
| ② ON・OFFスイッチ | ⑨ 釜用・フタ | 全面 : 452×550 |
| ③ スポットライト | ⑩ ハンドル | 側面 : 352×550 |
| ④ プラグ | ⑪ アクリルドア | |
| ⑤ 差込プラグ | ⑫ エプロン板 | ■□■サイズ■□■ |
| ⑥ フレキシブルホース | ⑬ 引き出し | 高さ70cm |
| ⑦ かくはん棒 | ⑭ 電源コンセント | 巾 50cm |
| | | 奥行40cm |